

子ども支援フォーラムの実施結果について

1 実施概要

相対的貧困について理解を深め、県民全体で子どもの貧困に取り組む機運の醸成を図るため、藤沢市と共催で、子ども支援フォーラムを開催した。

- (1) 日 時 平成 29 年 8 月 24 日 (木) 13 時 00 分から 16 時 00 分まで
- (2) 場 所 藤沢市民会館小ホール (藤沢市鶴沼東 8-1)
- (3) 来場者 235 人

(来場者の職種)	(人)	(行政・部署別)	(人)
行政	60	子ども・子育て担当部署	20
民生委員児童委員	42	福祉担当部署	17
NPO	19	児童相談所	8
議員 (藤沢市・寒川町)	14	保健福祉事務所	6
青少年指導員	13	その他	9
学校関係者	11		60
その他	76		
	235		

2 講演・事例発表のテーマ

	テーマ	発表者
基調講演	すべての子どもたちが希望をもてる社会へ	湯澤 直美 氏 (立教大学コミュニティ福祉学部 教授)
事例発表①	地域における子どものみらいを応援する取組—藤沢市の取組—	村井 みどり 氏 (藤沢市子ども青少年部 部長)
事例発表②	神奈川県立田奈高等学校キャリア支援センターの取り組みから	金澤 信之 氏 (県立田奈高等学校 教諭)
事例発表③	秦野市社会福祉協議会の取組み—はだの地域福祉総合相談センター『きゃっち。』—	小泉 和代 氏 (秦野市社会福祉協議会生活支援班 班長)
事例発表④	子どもセンターてんぼに来る子ども達	高橋 温 氏 (NPO 法人子どもセンターてんぼ 理事)

このほか、オープニングイベントとして、藤沢市立村岡中学校吹奏楽部による演奏や「地域の子どもの支援を点から面へ広げるために必要なこと」をテーマとした、湯澤氏と事例発表者によるパネルディスカッションを実施した。

3 アンケート結果

フォーラム参加者 235 人
アンケート提出者 153 人 (回収率 65.1%)

質問1 本日のフォーラムをどのようにお知りになりましたか。

- ① 関係者・知人からの情報・・・71 人
- ② チラシ・・・35 人
- ③ その他 (※)・・・30 人
- ④ ホームページ／県のたより・・・各 6 人
- ⑤ メール／市の広報・・・各 6 人
- ⑥ SNS・・・2 人

※ 民生委員定例会等、かながわ子どもの貧困対策会議、職場への県からの案内、
神奈川新聞記事、保護司会

質問2 本日のフォーラムを通じて、子どもの貧困と「相対的貧困」との関係について

- ① 理解できた 61 人
- ② 概ね理解できた 60 人
- ③ あまり理解できなかった 4 人 (無回答 28 人)

質問3 オープニングイベントについて

- ① 良かった 126 人
- ② 普通だった 13 人
- ③ あまり良くなかった 2 人 (無回答 12 人)

質問4 基調講演について

- ① 良かった 102 人
- ② 普通だった 46 人
- ③ あまり良くなかった 2 人 (無回答 3 人)

質問5 事例発表・パネルディスカッションについて

- ① 良かった 124 人
- ② 普通だった 19 人
- ③ あまり良くなかった 0 人 (無回答 10 人)